

上場会社名 株式会社小野測器 上場取引所 東
 コード番号 6858 URL <https://www.onosokki.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大越 祐史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 濱田 仁 (TEL) 045-476-9706
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績 (2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	7,521	6.5	△579	—	△545	—	△606	—
2022年12月期第3四半期	7,061	△0.1	△576	—	△472	—	△502	—

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 △63百万円(—%) 2022年12月期第3四半期 △332百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	△57.72	—
2022年12月期第3四半期	△48.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	20,556	13,255	63.2
2022年12月期	21,109	13,386	62.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 12,995百万円 2022年12月期 13,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2023年12月期	—	5.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	12,000	9.8	200	259.3	250	18.5	200	△18.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年12月期3Q	12,200,000株	2022年12月期	12,200,000株
2023年12月期3Q	1,629,354株	2022年12月期	1,836,629株
2023年12月期3Q	10,501,270株	2022年12月期3Q	10,353,106株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(セグメント情報)	P. 11
3. その他.....	P. 12
(ご参考資料)	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(事業環境)

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、ロシアによるウクライナ侵攻を発端とするエネルギー価格の高騰、各国の金融引き締めと急速に円安傾向となっている為替相場の影響等により、引き続き先行きが不透明な状況が継続しております。また、当社にとって課題となっております部品供給不足は、コネクタ等の一部の特定の部品において、不安定さが継続しているものの、全般的に改善に向かいつつあります。

(受注高、売上高及び受注残高の状況)

このような事業環境のなか、受注高は8,238百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

部品供給不足が改善に向かうなかで、当社製品の製造リードタイムが短縮されてきたことにより、お客様からの前倒しでの発注が減少するなど、一部で受注時期の分散化傾向へと繋がっており、従前よりも状況が見通しづらくなっております。

売上高は、お客様指定納期に向けて生産に注力した結果、7,521百万円（前年同期比6.5%増）となりました。なお、受注残高は6,134百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

(損益の状況)

損益面では、営業損益は579百万円の損失（前年同期は576百万円の損失）、経常損益は545百万円の損失（前年同期は472百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損益は606百万円の損失（前年同期は502百万円の損失）となりました。

前年同期に比べ、部品供給不足のなかでの原材料価格の上昇や生産の小ロット化等により計測機器の製造原価が上昇しておりますが、販売価格への転嫁は運行しております。また、技術伝承やスキルアップ等の人的資本への投資を推し進めており、固定費を含む売上原価率は、55.9%（前年同期は52.3%）と上昇しました。販売費及び一般管理費は、国内外における販売促進や展示会等の拡販のための活動を再開する一方、設計変更に伴う開発が一段落して研究開発費が減少し、41百万円の減少となりました。これらの結果、売上高が増加したものの、売上原価率は上昇し、損益を改善するに至りませんでした。

当社グループでは、大きく変化する事業環境に対応し、更なる成長を遂げ、また当社グループが描くビジョン（ありたい姿）を実現するため、新中期経営計画「Challenge StageⅢ」を策定いたしました。本中期経営計画におきましては、コロナ禍によって大きな影響を受けた業績の回復を目指し、「事業再生」の方針を掲げて推進しております。当連結会計年度においては、ソフトウェアのオフショア開発の拡大のために設立した子会社である小野測器ソフトウェア株式会社を、2023年5月1日をもって吸収合併いたしました。また、計測技術の知見を活かし「コト」ビジネスに参入するため、電動車両のベンチマーキングレポート販売を開始することとし、2023年6月より受注を開始いたしました。これらにつきましては、当社ホームページより、2022年1月28日公表の「中期経営計画「Challenge StageⅢ」策定に関するお知らせ」、2023年3月17日公表の「連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ」、2023年6月12日公表の「電動車両のベンチマーキングレポート販売開始」をご参照ください。（当社ホームページ<https://www.onosokki.co.jp>）

コーポレートガバナンスの面においては、2023年3月17日開催の第69回定時株主総会において、取締役報酬に譲渡制限付株式報酬を導入する制度改定を行いました。またサステナビリティ推進の面においては、当社宇都宮テクニカル・アンド・プロダクトセンターの敷地の一部に太陽光発電パネルを導入することとし、本年度中に着工予定であるほか、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みの一環として、当社の事業活動における温室効果ガス排出量の算出にも着手しております。

人財の面においては、技術伝承の加速とエンゲージメントの向上を図るため、2023年7月1日付けで人事制度を改定し、従業員の定年を60歳から65歳へと延長いたしました。

また、当社の資本収益性の改善に向けて、働き方が変化するなかで自社ビルを保有し続けるコスト等を検討した結果、経営資源の有効活用と財務基盤の強化を図るため、現本社の土地、建物を売却することとし、当該不動産の売買契約を締結いたしました。本件による2023年12月期連結業績への影響は軽微です。固定資産の譲渡に伴う売却益は2024年12月期に計上を予定しております。詳細は、2023年9月27日に開示した「固定資産の譲渡及び特別利益の計上ならびに本社移転に関するお知らせ」をご参照ください。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

<計測機器>

「計測機器」は、受注高は2,867百万円（前年同期比2.0%減）、売上高は2,841百万円（前年同期比4.0%増）、セグメント損益は141百万円の損失（前年同期は152百万円の損失）となりました。

回転速度分野、寸法変位分野など生産ライン関連商品や、音響・振動関連のセンサ類、半導体製造ライン向けの厚さ計等が堅調に推移しました。自動車計測関連商品の受注は回復傾向ですが、データ処理分野はやや軟調でありました。全般的に引合いは拡大傾向にありますが、部品供給不足が改善に向かうなかで当社製品の製造リードタイムが短縮されてきたことにより、お客様からの前倒しでの発注が減少したことなどから、前年同期に比べ受注時期は分散化しております。なお、受注残高は775百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

当社の製品は多品種少量生産であることから、部品の長納期化の影響は広範囲の製品に及びます。前連結会計年度において大きな課題となった部品供給不足は、全般的に解消へ向かいつつありますが、コネクタ等の特定の部品において、不安定さが継続しており、引き続きリスクと認識しております。また、部品供給不足のなかでの原材料価格の上昇や生産の小ロット化等により売上原価率が上昇し、減益の要因となりました。

<特注試験装置及びサービス>

「特注試験装置及びサービス」は、受注高は5,360百万円（前年同期比5.9%減）、売上高は4,669百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント損益は436百万円の損失（前年同期は424百万円の損失）となりました。

部品供給不足等の影響で長納期が常態化するなか、お客様の設備発注においても、一定のリードタイムを確保していただけたことから、お客様指定納期に向けて生産に注力いたしました。なお、受注残高は5,359百万円（前年同期比6.0%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間においては、特注試験機の新規受注が減少する一方、既存設備の改造、修理・校正などのアフターサービスや受託試験などのエンジニアリング領域は、好調に推移しております。また、当社の計測技術及び受託試験で得た知見を活かし、電動車両のベンチマーキングレポートの販売に参入することとし、6月12日より受注を開始、想定を上回る引合いをいただいております。今後も販促活動に注力して参ります。

<その他>

「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

当区分の売上高は116百万円（前年同期比1.7%減）、セグメント利益は20百万円（前年同期比16.9%減）となりました。なお、当区分の外部顧客に対する売上高は9百万円（前年同期比4.2%減）であります。

(参考) セグメント別の受注実績及び売上実績ならびに営業利益実績

受注実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測機器	2,925	2,867	△58	△2.0
特注試験装置及びサービス	5,699	5,360	△338	△5.9
その他	118	116	△2	△1.7
(調整額)(注)1	△108	△106	1	—
合計	8,635	8,238	△397	△4.6

(注) (調整額)はセグメント間取引消去であります。

売上実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測機器	2,731	2,841	110	4.0
特注試験装置及びサービス	4,319	4,669	349	8.1
その他	118	116	△2	△1.7
(調整額)(注)1	△108	△106	1	—
合計	7,061	7,521	459	6.5

(注) (調整額)はセグメント間取引消去であります。

営業利益実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測機器	△152	△141	11	—
特注試験装置及びサービス	△424	△436	△12	—
その他	24	20	△4	△16.9
(調整額)(注)1	△23	△21	2	—
合計	△576	△579	△3	—

(注) (調整額)はセグメント間取引消去であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は20,556百万円となり、前連結会計年度末に比べ552百万円減少しました。主な内訳は、現金及び預金の増加、売掛金の減少、仕掛品の増加、投資有価証券の時価評価による増加であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は7,301百万円となり、前連結会計年度末に比べ421百万円減少しました。主な内訳は、短期借入金の返済による減少、1年内返済予定長期借入金の返済による減少、賞与引当金の増加、長期借入金の増加であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は13,255百万円となり、前連結会計年度末に比べ131百万円減少となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による減少、投資有価証券の時価評価によるその他有価証券評価差額金の増加であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ319百万円増加(14.0%)し、2,596百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,115百万円の収入(前年同期は697百万円の収入)となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純損失546百万円、減価償却費412百万円、売上債権の減少額2,078百万円、棚卸資産の増加額557百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、192百万円の収入(前年同期は201百万円の支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出155百万円、無形固定資産の取得による支出167百万円、有形固定資産の売却に係る手付金収入577百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,071百万円の支出(前年同期は330百万円の支出)となりました。主な内訳は、短期借入金の減少額1,200百万円、長期借入れによる収入800百万円、長期借入金の返済による支出567百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、引き続き先行きが不透明な状況が継続しておりますが、2023年7月24日に「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した業績予想の数値から変更はありません。

今後につきましては、新規受注の獲得、販売強化、業務の効率化、コストダウンを推進し、通期連結業績予想の達成に注力してまいります。

なお、現本社の土地、建物を売却することとし、売買契約を締結しておりますが、本件による通期連結業績への影響は軽微であります。固定資産の売却に伴う売却益は、2024年12月期に計上を予定しており、来期の連結業績予想には織り込んで開示をいたします。詳細は、2023年9月27日に開示した「固定資産の譲渡及び特別利益の計上ならびに本社移転に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,276	2,596
受取手形	272	150
売掛金	3,195	1,295
商品及び製品	498	559
仕掛品	1,003	1,405
原材料及び貯蔵品	1,060	1,167
その他	139	260
貸倒引当金	△5	△6
流動資産合計	8,441	7,427
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,307	3,153
土地	6,743	6,743
その他(純額)	646	652
有形固定資産合計	10,698	10,550
無形固定資産	313	380
投資その他の資産		
投資有価証券	1,388	1,944
繰延税金資産	77	15
その他	190	237
投資その他の資産合計	1,656	2,197
固定資産合計	12,667	13,128
資産合計	21,109	20,556

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	386	464
短期借入金	3,600	2,400
1年内返済予定の長期借入金	500	268
未払法人税等	87	27
賞与引当金	61	288
その他	1,098	1,474
流動負債合計	5,732	4,923
固定負債		
長期借入金	-	465
退職給付に係る負債	1,885	1,821
繰延税金負債	0	61
その他	103	29
固定負債合計	1,990	2,377
負債合計	7,722	7,301
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,134	7,134
資本剰余金	1,800	1,800
利益剰余金	4,907	4,149
自己株式	△1,317	△1,168
株主資本合計	12,524	11,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	470	887
為替換算調整勘定	92	184
退職給付に係る調整累計額	△0	7
その他の包括利益累計額合計	562	1,080
新株予約権	188	123
非支配株主持分	110	135
純資産合計	13,386	13,255
負債純資産合計	21,109	20,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	7,061	7,521
売上原価	3,696	4,201
売上総利益	3,365	3,320
販売費及び一般管理費	3,941	3,900
営業損失(△)	△576	△579
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	28	30
受取保険金	14	-
保険解約返戻金	61	-
雇用調整助成金	3	-
賃貸収入	14	21
その他	21	16
営業外収益合計	146	71
営業外費用		
支払利息	16	19
支払手数料	6	9
賃貸収入原価	4	1
その他	14	6
営業外費用合計	42	37
経常損失(△)	△472	△545
特別利益		
投資有価証券売却益	7	0
特別利益合計	7	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	-	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△464	△546
法人税、住民税及び事業税	31	43
法人税等調整額	7	△0
法人税等合計	38	43
四半期純損失(△)	△503	△590
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	16
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△502	△606

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△503	△590
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	416
為替換算調整勘定	157	101
退職給付に係る調整額	7	8
その他の包括利益合計	171	526
四半期包括利益	△332	△63
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△342	△88
非支配株主に係る四半期包括利益	9	24

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△464	△546
減価償却費	397	412
株式報酬費用	41	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	210	225
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△59	△56
受取利息及び受取配当金	△30	△33
保険解約返戻金	△61	-
支払利息	16	19
投資有価証券売却損益(△は益)	△7	0
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	1,256	2,078
棚卸資産の増減額(△は増加)	△487	△557
仕入債務の増減額(△は減少)	104	74
未払消費税等の増減額(△は減少)	20	△127
その他	△220	△330
小計	715	1,159
利息及び配当金の受取額	30	33
利息の支払額	△16	△20
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△33	△57
営業活動によるキャッシュ・フロー	697	1,115
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△247	△155
無形固定資産の取得による支出	△92	△167
有形固定資産の売却に係る手付金収入	-	577
投資有価証券の取得による支出	△77	△43
投資有価証券の売却による収入	26	28
保険積立金の解約による収入	191	-
その他	△1	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△201	192
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300	△1,200
長期借入れによる収入	-	800
長期借入金の返済による支出	△28	△567
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	0
配当金の支払額	△0	△103
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△330	△1,071
現金及び現金同等物に係る換算差額	123	83
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	288	319
現金及び現金同等物の期首残高	2,026	2,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,315	2,596

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年2月16日開催の取締役会における決議に基づき、2023年4月17日に譲渡制限付株式報酬として自己株式85,000株を処分しました。この処分等により自己株式は60百万円減少し、利益剰余金は24百万円減少しております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益計算書計上額(注) 3
	計測機器	特注試験装置及びサービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,731	4,319	7,051	10	7,061	—	7,061
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	108	108	△108	—
計	2,731	4,319	7,051	118	7,169	△108	7,061
セグメント利益又は損失(△)	△152	△424	△576	24	△552	△23	△576

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△23百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益計算書計上額(注) 3
	計測機器	特注試験装置及びサービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,841	4,669	7,511	9	7,521	—	7,521
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	106	106	△106	—
計	2,841	4,669	7,511	116	7,628	△106	7,521
セグメント利益又は損失(△)	△141	△436	△578	20	△558	△21	△579

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△21百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. その他

(ご参考資料)

(主要な経営指標等の推移)

(経営成績)

回次	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	(参考)	前年同期 比増減額	前年同期 比増減率 (%)
決算年月	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12	2023/ 9	2022/ 9		
受注高 (百万円)	13,308	9,983	11,241	11,201	8,238	8,635	△397	△4.6
売上高 (百万円)	13,034	11,841	9,852	10,928	7,521	7,061	459	6.5
営業利益 (百万円)	454	△566	△859	55	△579	△576	△3	—
売上高営業 利益率(%)	3.5	△4.8	△8.7	0.5	△7.7	△8.2	0.5	—
経常利益 (百万円)	499	△523	△685	211	△545	△472	△73	—
売上高経常 利益率(%)	3.8	△4.4	△7.0	1.9	△7.3	△6.7	△0.6	—
親会社株主 に帰属する 当期純利益 (百万円)	357	△576	△1,271	246	△606	△502	△103	—
売上高当期 純利益率(%)	2.7	△4.9	△12.9	2.3	△8.1	△7.1	△0.9	—
自己資本 利益率(%)	2.4	△4.0	△9.6	1.9	△4.6	△4.1	△0.6	—

(財政状態)

回次	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	(参考)	前期末比 増減額	前期末比 増減率 (%)
決算年月	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12	2023/ 9	2022/ 9		
資産合計 (百万円)	22,043	20,807	19,446	21,109	20,556	19,229	△552	△2.6
負債合計 (百万円)	6,938	6,596	6,725	7,722	7,301	6,801	△421	△5.5
純資産合計 (百万円)	15,104	14,211	12,720	13,386	13,255	12,428	△131	△1.0
自己資本 比率(%)	67.6	67.3	64.1	62.0	63.2	63.1	1.2	—

(キャッシュ・フロー)

回次	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	(参考)	前年同期 比増減額	前年同期 比増減率 (%)
決算年月	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12	2023/ 9	2022/ 9		
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	208	1,879	△498	△230	1,115	697	418	60.0
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△765	△1,303	△2	△160	192	△201	394	—
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	394	317	△374	569	△1,071	△330	△741	224.6
現金及び現金 同等物の期末 残高(百万円)	1,967	2,843	2,026	2,276	2,596	2,315	281	12.1

(1株当たり情報/その他)

回次	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	(参考)	前年同期 比増減額	前年同期 比増 減率 (%)
決算年月	2019/12	2020/12	2021/12	2022/12	2023/ 9	2022/ 9		
1株当 たり純資 産額(円)	1,333.93	1,249.35	1,206.19	1,262.78	1,229.42	1,170.80	—	—
1株当 たり当 期純 利益 金額 (円)	32.03	△51.43	△114.67	23.82	△57.72	△48.53	—	—
設備投 資額 (百万 円)	877	1,136	235	455	319	346	△27	△7.9
減価償 却費 (百万 円)	787	824	798	543	412	397	15	3.9
研究開 発費 (百万 円)	1,326	1,476	1,176	1,298	839	990	△150	△15.2

セグメント別 四半期推移(会計期間)

単位(百万円)

		2021年 3Q	2021年 4Q	2022年 1Q	2022年 2Q	2022年 3Q	2022年 4Q	2023年 1Q	2023年 2Q	2023年 3Q
受注高	計測器	901	1,181	1,023	944	957	960	1,127	855	885
	特注試験装置	1,725	1,818	1,481	2,414	1,804	1,603	1,987	1,638	1,734
	その他	38	39	37	40	40	38	37	39	39
	合計	2,629	3,002	2,506	3,363	2,765	2,566	3,116	2,497	2,623
売上高	計測器	913	988	1,205	707	818	1,227	1,045	900	895
	特注試験装置	1,231	1,792	2,188	950	1,181	2,636	1,736	1,408	1,524
	その他	38	39	37	40	40	38	37	39	39
	合計	2,148	2,784	3,395	1,661	2,003	3,867	2,784	2,313	2,423
受注残高	計測器	628	821	638	876	1,015	748	829	784	775
	特注試験装置	4,297	4,323	3,616	5,080	5,703	4,669	4,920	5,150	5,359
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	4,926	5,145	4,255	5,957	6,718	5,418	5,750	5,935	6,134
営業利益	計測器	△80	△3	162	△212	△103	271	23	△137	△28
	特注試験装置	△281	22	273	△476	△220	360	10	△269	△177
	その他	8	7	6	7	9	7	6	5	7
	合計	△361	17	434	△687	△323	632	32	△407	△205

前年同四半期比増減金額

単位(百万円)

		2021年 3Q	2021年 4Q	2022年 1Q	2022年 2Q	2022年 3Q	2022年 4Q	2023年 1Q	2023年 2Q	2023年 3Q
受注高	計測器	△12	228	△64	23	56	△220	103	△89	△72
	特注試験装置	468	279	152	148	78	△214	506	△775	△69
	その他	0	△0	0	0	1	△0	△0	△0	△0
	合計	456	506	87	173	135	△435	610	△865	△141
売上高	計測器	156	△28	135	△86	△94	238	△160	193	77
	特注試験装置	△11	△148	563	△475	△50	844	△451	458	342
	その他	0	△0	0	0	1	△0	△0	0	0
	合計	145	△178	698	△561	△144	1,083	△611	651	419
受注残高	計測器	69	326	125	235	386	△72	191	△92	△240
	特注試験装置	633	1,062	651	1,276	1,405	346	1,304	69	△343
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	703	1,388	777	1,512	1,792	273	1,495	△22	△583
営業利益	計測器	182	10	156	19	△23	275	△138	74	74
	特注試験装置	16	△121	241	△155	61	338	△262	207	43
	その他	4	1	1	0	1	△0	△0	△1	△1
	合計	199	△112	397	△134	38	614	△401	280	117

(注) 上記金額はセグメント間取引消去を含んでおりません。